



理事長コラム “初体験”

奈良市議会で意見を述べる

日中活動 作業班

居宅支援

ケアホーム ひまわり

新商品紹介

焼き菓子セット

レモンの木が鉢植えになりました

ご寄付ありがとうございました

就労移行支援

すたあと

ホームページのご紹介

こっからの商品が買えるお店

KIZUNA Café

Column

“初体験”

奈良市議会で意見を述べる(障がい者福祉について)

社会福祉法人こぶしの会 理事長 藤井 正紀

去る10月20日の午後から、奈良市議会へ参考人として呼ばれ、「障がい者福祉」について意見を述べる機会を得ました。これは市が策定する「総合計画を検討する」ために、奈良市議会が特別委員会を作り10人の参考人を招いて意見を聞くもので、その中に私もよばれたためです。

ちなみに参考人は、障害者関係以外では、文化財、高齢者、街づくり、財源問題、防災、奈良の歴史、子育て、米づくりと茶業などから参加していました。

参考人は他の人の意見は聞くことができず与えられた時間内で自由に意見を述べるだけでした。市議会からは15名の各議員が参加し委員長が運営されていました。

会場には、市会事務局のほか、福祉部長、障がい福祉課長等の関係市役所職員が傍聴者として参加しており、さすが緊張をしまい汗をびしょりかいていました。

私は20分間で以下のような発言を行いました。

- ①障害者関係は種別や程度など多岐にわたっており、今後も増える傾向にあり、しかもニーズも広がり、本格的支援や援助はこれからである。
- ②市が福祉政策を実行する場合、まず骨太方針を決めそれを全体で取り組むべきである。担当課はその中心となりいろいろなコーディネートを行ってほしい。
- ③障害者事業所等が行っている「地域自立支援協議会」は、責任者や必要な予算を組み障害者のニーズをきちんと受け止めるられる組織にすべきである。
- ④基本姿勢としては市だけでなく、障害者や障害施設の意見や力を借りることや住民や各種組織と協力して、共に住みやすい地域にすることが大切ある。

また、5人の議員さんからいろんな質問が出され、それに対して、私が補足的に述べた意見の概略は以下のとおりです。

- ①障害者の自立問題として
親と一緒に住んでいる人が多く、その願いは、「所得」、「住まい」、「援助者の有無」が中心で、ケアホームや工賃アップや当事者援助を重点的に実施してほしい。
- ②街づくりやバリアフリー問題では、まずモデル地域をつくり、障害者施設や関係団体や地域住民で取り組み成果が上げれば広げていくべきだ。バリアフリー関係では駅、バス停、高層住宅のエレベーターをやってほしい。
- ③その他では、相談事業の、相談のたらいまわしや相談するだけのを改め、解決の見通しがつけられる体制を。
工賃アップやアンテナショップなど所得保障の充実に役立つ支援を。
社会福祉関係者のセンター（事務所）への援助や支援を。

奈良市や奈良市議会もこれを生かして全体の政策に生かしてほしいものです

Column

Activity support in daytime

日中活動支援

作業班



作業班の紹介をします。まずはリーダーのM.Mさんから仕事内容の紹介です。

- ①封筒の仕事もみんなでがんばっています。封筒もいろいろな色があります。
- ②金요일にみんなでポストイングの仕事をしています。いっけんいっけんポストにいられます。さんぽがてらに歩いています。
- ③ろうそくの仕事もやっています。いろいろなしゅるいもやっています。
- ④とうふのはんぱいにも行っています。青山にうりに行っています。
- ⑤マイタウンもやっています。金요일にポストにも入れて行っています。いっけんいっけん入れて行っています。歩いて行ってしんどいときもあるけど、みんながんばって行っています。
みんなできょうりよくして仕事もしています。

「作業班とは」

作業班は8名中7名が女性という班です。毎日休まず来られる方や週に数日来られる方がおられますが、それぞれのペースを大切に、その中で作業を通じて生活リズムの安定と、仕事のやり応え・喜びを感じてもらえるような取組みを心がけています。

「仕事は楽し！」

作業は、前述のように色々なものがありますが、皆とても頑張っていて、少しづつかもしれません日々レベルア

ップしています。出来ることも増えてきて自信につながり、朝起きた第1声が「仕事や！」と言う方もいます。ポストイングは地域の方から「ありがとう、ご苦労様。」と声をかけていただくこともあり、みんなとてもうれしくなります。

「コミュニケーションも楽し！」

話をするのが苦手な方、耳が聞こえない方などがおられ、言葉でのコミュニケーションが難しい面がありますが、職員がやっている手話を見よう見真似でされたり、筆談するなど自分なりの方法で楽しくコミュニケーションが取られている姿はとても素敵で、コミュニケーションとは多様なものであることを教えられます。

「給料日はもっと楽し！」

給料日の午後には、必ず仕事をせずに全員で給料袋を持って外出し、飲食店屋や祭り・買い物に出かけています。せっかく頑張って得た大事な給料、まずは自分の好きなことに使ってみようという目的で始めた取組みで、これによって給料の喜びや働くことへの意欲につながればと考えています。この日はみんな朝から楽しみにしていて、中には事前に下見に行く方や、行きたい所を提案してくれる方も出てきました。

これまでは室内作業が多く、あまり外に出ることが無かったですが、最近ではポストイングや給料日の外出など外に出る機会も増えてきました。もし見かけられた時には、気軽に声をかけてくださいね！



休日のひととき



アルプス一万尺



朝のメイク

今年の夏は、例年以上の暑さでしたが、ひまわりでは、誰一人夏バテすることなく、元気に過ごすことができました。

そんな夏のひとこまを、ご紹介したいと思います。

お小遣いの管理に挑戦中!



お小遣い帳をつけています

液晶テレビが欲しいんです

市役所の書類に苦戦中



ジャンボ餃子作り



がんばって
お料理作りにも挑戦しています

回転寿司にも行きました



夏の大掃除



庭の草を刈ったり
エアコンのフィルター
を掃除したり...

新商品紹介

焼き菓子セット



焼き菓子セット

価格 2,000円
 内容 シュトーレン (中サイズ)
 豆乳クッキー3種類 (各12枚入り)
 サブレ緑茶小豆 (5枚入り)
 賞味期限 50日

ご予算に応じてのご注文も承ります。
 クリスマスのプレゼントやお土産に
 コっからの焼き菓子セットを是非ご利用ください!!

◆豆乳クッキー

“コっからのおとうふ”で使用している豆乳を生地に加えました。一口サイズでサクサクした感触に仕上がりました。

プレーン、ショコラ、珈琲レーズンの3種類

◆サブレ

月ヶ瀬の緑茶粉末を加えた生地に北海道の大納言小豆の甘煮をトッピング。

葉っぱの形で、粉糖のアイシングをぬったものと組み合わせました。

◆シュトーレン

ドイツの代表的な焼き菓子です。

ラム酒に漬け込んだ様々なドライフルーツを生地にたくさん混ぜ込みしっかり焼き上げた醗酵焼き菓子です。焼いた表面にラム酒入り溶かしバターを塗りこみ、粉糖をまぶしています。

シュトーレンは独特な形とふりかけられた粉砂糖の白い外見が有名ですが、

これはシュトーレンがイエスキリスト誕生時に白い布で包まれた赤ん坊の姿を表現しているとも言われ、クリスマスのごちそうとしても有名です。

「レモンの木」が鉢植えになりました!!



奈良産で防腐剤などまったく使用していないため、皮まで安心して食べられます。水の管理や病虫害駆除など試行錯誤の連続ですが、専門家の方のご指導を受けて栽培しています。今年もたくさんの果実がなりました。ご自宅やお店に、またはご贈答用として「コっからの鉢植えレモンの木」をお楽しみください!!

【品種】 リスボン
 【樹齢】 5年 果実付き(10~15個)
 【樹高】 約1.5m
 【価格】 6,000円(送料別途)
 【個数】 残り4個

【内容】レモンの代表的品種です。原産地はインド北部(ヒマラヤ)。枝にはトゲがあります。果実は最初は緑色ですが、熟すと黄色になります。本品は市販品と同等の大きさの実を10個から15個つけています。多少の変動はありますが、毎年よく結実します。結実するのは5月から6月にかけて咲いた花ですが、四季咲きでホワイトピンクの強い香りのする花を咲かせるので、観葉植物としても楽しんでいただけます。

【栽培】栽培は容易です。お問い合わせは当施設までご連絡ください。

いただきました。ありがとうございます! ご寄付



イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン贈呈式に参加させていただきました!!

今回のキャンペーン期間中(2010年3月~8月)にイオンならファミリー店、大安寺店に設置していただいている社会福祉法人こぶしの会(又はコミュニティワーク

コっから)の投函BOXに投函して頂いた黄色いレシートの合計金額の1%相当のイオンギフトカードをご寄贈いただきました。

長年に渡り、わたし達の活動を応援してくださっているイオンリアル株式会社様そして毎月11日のイオンデーでのお買い上げレシートをコっから(こぶしの会)BOXに投函して下さる多くの皆様に心から感謝いたします。ほんとうに、本当にありがとうございます!!頂きましたご寄付は、施設利用者の皆さんの自立をめざす活動のために大切に活用させていただきます。



先日、活動班が見学に行った日本風景写真協会さん主催の作品展で出展されていた作品を今年も寄贈していただけることになりました。作品展には、コっから以外にもたくさんの方の施設が見学に行かれたそうで過去最高の25点もの作品を各施設に寄贈されたそうです。

日本風景写真協会 奈良第一支部の皆様素敵な作品を本当にありがとうございました。

就労移行支援

Work support

すたあと



実習先でがんばるS君

すたあとちかくにある企業で3ヶ月の実習を始めました。まずは、体験で2日間。上から下がっている電動ドリルで前にある小さなネジを取り、精密機械の2箇所の穴にまっすぐ正確にすばやく打ち込む仕事です。

初日は半分以上の不良品を出し「僕には向いてないです…」とつらそうな表情をしていたSさん。続けて仕事をする事で、今の気持ちがどのように変わるか試してみようということで、2日目を迎えました。午後になると前日とは別人のように見事に製品を仕上げている様子。

「なんか、すごく気持ちがいいです。」この気持ちの変化を十分に自分で感じる事が自信につながったようです。

実習1ヶ月がたち、会社に様子を伺いに行くと…キチンと製造ラインの一員としてどんどんベルトコンベアに製品を乗せていっています。まさか、あさかの職人的早業！！

彼の自信に満ち溢れ、働くことが楽しくて仕方がないという姿に、見ほれてしまうほどでした。

会社の社長さんも「彼は大丈夫！」と太鼓判を押してくださいました。

こっからのホームページご存じですか？

もうご覧いただけましたか？
社会福祉法人こぶしの会公式ホームページ
“こっからCOLOR”

こぶしの会の事業や歴史、活動理念などの基礎的な情報はもちろん日々の仲間の様子や活動をリアルタイムで発信しています。また全国や県内の最新福祉情報もわかります。

特に活動ブログ「深呼吸通信」では、こっからでの仕事ぶりや、ケアホームでの暮らしの様子が連日、素敵な写真とともに紹介されています。イベントや新商品の情報もいち早く掲載されますのでぜひチェックしてください！！

ホームページアドレス

<http://kokkara.jp/>

編集後記

いよいよこっから祭が目前に迫ってきました。9回目を迎える今回も、多くの方々のご協力で開催できる事を心から感謝申し上げます。特に今年初めて地域の方々が模擬店出店していただけは私たちにとって大変嬉しいことです。このお祭を1日だけのイベントに終わらせずに、ご来場

いただいた方々が、その後もこっからに関心を持っていただけるよう様々な企画を準備しています。来場者特典もありますのでお楽しみに。当日が事故なく、楽しい1日となるよう万全を期して臨みます。後援会のみなさん、そして多くの晴れ男、晴れ女の皆さんのご来場をお待ちしています。 KOTA

買える
2
こっからの商品が 2 お店を紹介します

KIZUNA Café

きずな かふえ



住 所/奈良市東向商店街内 奈良県女性センター1F
営業時間/9:30~20:00
定 休 日/月曜日(その日が祝日の場合は翌日)
席 数/テーブル席:28席

福祉団体、労働団体、経済団体、行政などが一体となって運営し、
①実践を通じた障害者雇用のモデルの創出
②売れる授産品づくりへの取組の拡大
③県内企業の障害者雇用への取組の拡大と企業や県民の理解促進
を目的として9月1日にオープンした障害者アンテナショップです。

店内は販売コーナーとカフェスペースがあり、
カフェではワンコイン(500円)の日替わりランチが好評で、
オープンから1ヶ月ですが
連日たくさんの方で賑わっています。
こっからもパンやクッキーを販売しています。
ぜひ一度足を運んでみてください。

